

職員による子どもへの意見聴取について

留守家庭児童会室や、放課後オープンスクエアの現場に職員が出向き、直接利用している児童に意見を聴取し、状況やニーズをよりの確に把握し、計画に反映します。

実施時期	令和6年6月21日～
実施校	全44小学校で実施予定 実施済19校（7月10日時点）
調査対象	留守家庭児童会室及び、オープンスクエアに参加している児童から聞き取り。直接、話すことにより、子どもの意見や思いを汲み取る。
調査方法	職員（臨床心理士、保育士、放課後児童支援員等）が現場を訪問し、児童への聞き取りを実施
意見聴取の内容	児童の意見聴取表（下記参照）

【児童への聞き取り表】

留守家庭児童会室・放課後オープンスクエアについてあなたの気持ちを教えてください。

●楽しいこと、好きな時間は？
●嫌なこと、嫌いな時間は？
●ルールについて 並ばされる、困ったルール、決め方はどんな？子どもたちで決められているか？子ども会議しているか？
●どんなことしたい？ 遊び、おもちゃ、おやつ、行事（工作、クッキング）
●いつも何をしている？ 外では、部屋では
●先生に話できる？ 言われて嬉しかったこと、嫌だったこと、先生と遊んでいるか
●友だちとの関わり、好きな友だちはいるか。誰と遊ぶのが楽しい
●ケンカした時はどうしているか？
●施設のこと。ここの部屋でゆっくりできるか？
●上靴を履くことはどうか？
●トイレの環境について（トイレが遠い、男女共用、和式トイレ）
●朝ごはん、何を食べているか？
●弁当、どんなものが好きか、コンビニの弁当は？
●家に帰って何をしているか？（1人で待っているなど）
●朝、どうやってきているか？（1人でカギを閉めているか）
●「どんなことができる場所」や「どんなものがある場所」なら毎日でも行きたくなる？